表紙（例）

1　年　度　　令和　　年度

2　工事番号　　第　　号

3　工事名　　工事

住　　所
商号又は名称
代 表 者 氏 名

別記様式第3号

当該価格で入札した理由

☆　当該価格で入札した理由を労務者の確保計画(労務費)、手持工事の状況、当該工事現場と事務所・倉庫との関係、手持資材及び手持機械の状況、下請会社及び資機材納入業者等との関係から記入してください。

☆　本市設計書の積算体系に準じた工事費内訳書により、当該価格で入札した理由を説明してください。

別記様式第3号

当該価格で入札した理由（記入例）

1　労務者の確保計画（労務費を含む）
・経験豊富な社員及び専属の協力会社の熟練した技能者の配置を確保しているおり、効率的な作業により、労務費の低減が可能です。
・本社が工事場所に近く、社内従業員での作業をメインにし、労務費コストの削減が可能です。
2　手持工事の状況
・別記様式第４号の手持工事と併せて調達を行うことで、比較的安価に購入することが可能です。
・同種手持工事の中で効率よく資材等をやりくりすることで、仮設費の低減が可能です。
・現在、手持工事がなく優良な人員に余裕があり、短期間に集中した作業で工事完成が可能です。
3　当該工事現場と事務所・倉庫との関係
・本工事場所(○○地内)は、本社及び倉庫(○○)から車で約○分(距離約○km)であり、移動時間・費用を抑えることが可能です。
4　手持資材、手持機械の状況
・別記様式第８号のとおり、豊富な手持資材の使用により、仮設費の低減が可能です。
・別記様式第１１号のとおり、当該工事の施工に十分な手持機械を有しており、仮設費の低減が可能です。
5　下請会社及び資機材納入業者等との関係
・下請予定業者の事務所及び資材置場が車で○分程度、他の下請予定業者も車で○分以内と比較的近く、移動時間・費用を抑えることが可能です。
・当社は同種工事の施工実績を多く有し、また、各下請予定業者も類似工事の実績と経験が豊富にあり、適正な人員配置と施工管理を行うことにより、コスト縮減が可能です。
・長年の取引がある各下請予定業者の協力が得られることにより、比較的安価な取引が可能です。
・お互いが協力業者でもあることから、効率的な施工により、経費の軽減が可能です。
・資材購入先は、取引関係がある協力業者であり、問題なく調達が可能です。
・我社の歴史及び経験から、各種資材の調達を予定している代理店と深い信頼関係を構築しており、良心的な価格での資材購入可能です。
6　その他（仮設、安全管理、現場管理等当該工事への取組み）
・当該工事における必要な人員確保はできており、また、工事の進捗状況に応じて、労働者を増員できる体制を有しています。
・施工に際しては、現場状況に即応した施工体制を組み、周辺の手持工事現場の応援態勢も確保されていることから、機動的な人員配置を行うとともに、安全で良質な施工を確保することが可能です。

☆　当該価格で入札した理由を労務者の確保計画(労務費)、手持工事の状況、当該工事現場と事務所・倉庫との関係、手持資材及び手持機械の状況、下請会社及び資機材納入業者等との関係から記入してください。

☆　本市設計書の積算体系に準じた工事費内訳書により、当該価格で入札した理由を説明してください。

別記様式第4号

調査対象工事に関連する手持工事の状況

工　　事　　名	発　注　者	工　　期	請負代金の額	現場代理人 主任技術者又は監理技術者	備考

※ 入札参加時の手持工事（和歌山県内）を全て記入してください。

※ 元請又は下請の施工区分については、備考欄に記入してください。

※現場代理人については上段に、主任技術者又は監理技術者については下段に記入してください。

別記様式第5号

過去に施工した公共工事名及び発注者

発　注　者　名	工　　事　　名	工　　期	請負代金額	備　考

※ 過去３か年程度の**元請工事の施工実績**を記入してください。（同工種を優先して記入してください。）

※ 記載した工事のうち、低入札実績の案件については、**備考欄に◎印**を記入してください。

別記様式第6号

労務者の確保計画

１ 自社施工

工　　種	職　　種	単価(A)	員数(B)	合計額(A)×(B)
			合計(C)	

２－１ 下請業者施工 【　　】

工　　種	職　　種	単価(A)	員数(B)	合計額(A)×(B)
			合計(D)	

２－２ 下請業者施工 【　　】

工　　種	職　　種	単価(A)	員数(B)	合計額(A)×(B)
			合計(D)	

２－３ 下請業者施工 【　　】

工　　種	職　　種	単価(A)	員数(B)	合計額(A)×(B)
			合計(D)	

２－４ 下請業者施工 【　　】

工　　種	職　　種	単価(A)	員数(B)	合計額(A)×(B)
			合計(D)	

２－５ 下請業者施工 【　　】

工　　種	職　　種	単価(A)	員数(B)	合計額(A)×(B)
			合計(D)	

☆【　　】には、下請予定業者名を記入し、下請業者ごとに記入してください。
☆労務単価(A)には、自社施工は自社単価、下請業者施工はそれぞれ各下請業者から聴取した金額を記入してください。
☆員数(B)には、工程表等により下請業者との打合せに基づいたものを記入してください。

別記様式第6号

労務者の確保計画（記入例）

１ 自社施工

工　　種	職　　種	単価(A)	員数(B)	合計額(A)×(B)
ＶＵ管布設工	普通作業員	14,000	240	¥3,360,000
	世話役	18,000	60	¥1,080,000
	特殊作業員	15,000	60	¥900,000
人孔築造工	普通作業員	14,000	60	¥840,000
	世話役	18,000	20	¥360,000
	特殊作業員	15,000	20	¥300,000
ウェルポイント工	普通作業員	14,000	20	¥280,000
水道管移設工	普通作業員	14,000	60	¥840,000
			合計(C)	¥7,960,000

職種は公共工事設計労務単価の公表職種にて記入してください。

２－１ 下請業者施工　【【○○舗装㈱】

工　　種	職　　種	単価(A)	員数(B)	合計額(A)×(B)
舗装工	普通作業員	15,000	10	¥150,000
	世話役	20,000	2	¥40,000
	特殊運転手	18,000	6	¥108,000
			合計(D)	¥298,000

２－２ 下請業者施工　【㈱△△地質】

工　　種	職　　種	単価(A)	員数(B)	合計額(A)×(B)
ウェルポイント工	普通作業員	13,400	40	¥536,000
	世話役	18,100	10	¥181,000
			合計(D)	¥717,000

２－３ 下請業者施工　【㈱□○水道】

工　　種	職　　種	単価(A)	員数(B)	合計額(A)×(B)
水道管移設工	普通作業員	13,500	150	¥2,025,000
	配管工	16,000	40	¥640,000
	特殊作業員	16,000	10	¥160,000
			合計(D)	¥2,825,000

２－４ 下請業者施工　【　　】

工　　種	職　　種	単価(A)	員数(B)	合計額(A)×(B)
			合計(D)	

２－５ 下請業者施工　【　　】

工　　種	職　　種	単価(A)	員数(B)	合計額(A)×(B)
			合計(D)	

☆【　　】には、下請予定業者名を記入し、下請業者ごとに記入してください。
☆労務単価(A)には、自社施工は自社単価、下請業者施工はそれぞれ各下請業者から聴取した金額を記入してください。
☆員数(B)には、工程表等により下請業者との打合せに基づいたものを記入してください。

別記様式第7号

下請予定業者届出書

工事内容	下請予定業者名	主たる営業所の所在地	下請予定金額	下請業者として選定した理由

☆主たる営業所の所在地の欄には、『市内』、『県内』、『県外』を記入してください。

☆下請予定金額は別記様式第６号の各下請施工業者の合計（D）を反映した金額とすること。

☆下請契約の予定時期において、和歌山市の指名停止期間中である業者（作成時点で公表中の者）は選定しないこと。

※『県内』、『県外』の業者と下請契約する場合は、施工体制台帳提出時に、『市内』の業者と下請契約できない理由を明記した調達調書の提出が必要となります。

別記様式第8号

調査対象工事に使用する手持資材の状況

品　　名	規格・形式	単位	手持数量	本工事での使用数量	不足数量の手当方法	備考

※　手持資材の状況は、当該工事で使用予定の資材を記入してください。

別記様式第9号

資材購入先一覧

工　事 種　別	品　名 規　格	単位	数　量	購　入　先		購入先として選定した理由
				業者名	所在地	

☆購入先の所在地の欄には、『市内』、『県内』、『県外』を記入してください。

※『県内』、『県外』で購入する場合は、工事材料承諾願提出時に、『市内』の業者で調達できない理由を明記した調達調書の提出が必要となります。

別記様式第10号

配置予定技術者等名簿

区　　分	氏　　名	資　格　種　別	取得年月日	免許番号又は交付番号

※1 区分欄には、監理技術者、主任技術者、推進工事技士、現場代理人、専門技術者を適宜記入してください。

※2 資格種別には、一級土木施工管理技士、二級土木施工管理技士等の資格名を記入してください。

※3 資格者については、資格を確認するために**合格証明書等**の写しを添付してください。

※4 雇用関係を確認するために、健康保険証等の写しを添付してください。

※5 配置予定技術者が監理技術者の場合には、監理技術者資格者証の表・裏の写しを添付してください。

別記様式第10号

配置予定技術者等名簿（記入例）

区　　分	氏　　名	資　格　種　別	取得年月日	免許番号又は交付番号
監理技術者	○　○　○　○	一級土木施工管理技士	S○○．○○．○○	第○○○○○号
〃	〃	監理技術者資格者証	S○○．○○．○○	第○○○○○号
現場代理人	□　□　□　□		S○○．○○．○○	
推進工事技士	△　△　△　△	推進工事技士	S○○．○○．○○	第○○○○○号

※１ 区分欄には、監理技術者、主任技術者、推進工事技士、現場代理人、専門技術者を適宜記入してください。

※２ 資格種別には、一級土木施工管理技士、二級土木施工管理技士等の資格名を記入してください。

※３ 資格者については、資格を確認するために**合格証明書等**の写しを添付してください。

※４ 雇用関係を確認するために、健康保険証等の写しを添付してください。

※５ 配置予定技術者が監理技術者の場合には、監理技術者資格者証の表・裏の写しを添付してください。

別記様式第11号

調査対象工事に使用する手持機械の状況

機　械　名　称	規格・形式・能力・年式	単位	数量	メーカー名	現在の利用状況

※　手持機械の状況は、当該工事で使用予定の機械を記入してください。

別記様式第12号

建設副産物の搬出地

種　　類	搬　出　先	受け入れ価格

※　搬出先の見積書（原本）は、積算内訳書に添付して提出してください。

※　当該工事から発生する全ての建設副産物について、記入してください。